

山梨県中小企業団体中央会 機関誌

中小企業組合NAVI

2022

6

第787/362号
毎月1日発行

.....→ やまなしの中小企業と組合の羅針盤 ←.....

昭和36年4月10日第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

定価 100円



【特集】

令和4年度 第67回中央会通常総会を開催

目次

2～3 【特集】… 中央会通常総会開催

4～5 【景況】… 各業界の景況(4月)について

6～7 【事例】… 組合等の活動紹介

8 【取材】… 中央会女性部会 通常総会開催

9 【施策】… アルコールチェック義務化範囲の拡大について

10 【取材】… ものづくり最前線

11 【情報】… 実務講習会のご案内

11～12 【情報】… 情報BOX

読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

発行所

山梨県中小企業団体中央会

甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237) 3215 FAX 055(237) 3216
<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp> e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



本年度は中央会の運営機能強化と マンパワーを生かした支援展開を目指す

令和4年度第67回中央会通常総会を開催

中央会は、6月3日(金)午後2時からアピオ甲府(昭和町)で、第67回通常総会を開催した。

栗山会長は昨今の急激な経営環境の変化に触れ「今年度は中小企業の経営を支援するために、会員からの意見や要望をしっかりと聞き、中央会の運営機能強化とマンパワーを生かした支援展開を行っていききたい」と開会のあいさつがあった。

昨年は新型コロナ感染拡大防止策として表彰式典も中止としたが、今年は関係機関の来賓に多数臨席いただく中で、例年に近い開催方法で開催することとなった。中央会会長表彰には優良組織1団体、組織功労者18名、青年部功労者1名、女性部功労者1名、優良専従職員5名に対して表彰状が、組合等組織の代表を退任した12名に感謝状が授与された。(各表彰者・感謝状贈呈は3面に詳細)

表彰後には、来賓として長崎幸太郎県知事からビデオメッセージの形で祝辞が、続いて桜本広樹



県議会議長からも祝辞をいただき、23名の来賓の紹介を行い表彰式典が終了した。

来賓退席後の午後2時40分から議案審議が開始され、渡辺教一副会長が議長となって議案審議を開始。令和3年度事業報告・決算関係の承認、令和4年度事業計画、収支予算、賦課金の額及び徴収方法のほか、相談役や参与の役割を明確化する定款一部変更など全議案が原案のとおり決定された。

また、今年の総会は役員の改選期ではないが、3月に退任した前嶋健佐専務理事の後任として山岸正宜氏が専務理事に、山梨県印刷工業組合の山内幸雄理事長の退任に伴い同組合の依田訓彦理事長が常任理事にそれぞれ就任した。

午後3時15分にすべての日程を終了し総会は閉会。午後3時30分から同会場で情報提供セミナーが開催された。



● 情報提供セミナーを開催 経営課題としてのサイバーリスクへの対応

総会終了後の午後3時30分からは、同会場で「サイバー攻撃の実態と対策のポイント～今新たな経営リスクにどのように向き合うか～」をテーマに情報提供セミナーが開催され、約65名の経営者や会員関係者が聴講した。

ロシアがウクライナ侵攻を行った2月後半から国内でもコンピュータウイルスの感染報告が急増していた。中央会も今年3月はじめに不注意から局内のパソコンがemotetに感染、収束に向けた対応に苦慮したことから、サイバー攻撃を受けた場合のリスクについて知ってもらう機会とするため、

情報提供セミナーを総会にあわせて開催した。

講師には、今年2月に包括連携協定を提携した三井住友海上火災保険(株)の関連会社のMS&ADインターリスク総研(株)のサイバーリスクグループの槇健介上席コンサルタントを招き、サイバー攻撃の実態や企業が受けた被害の状況、サイバーセキュリティ対策のポイントについて解説した。

講演後には、三井住友海上の小野山梨第一支社長がリスク対策として会員向けサイバー保険の制度の説明を行いすべての日程が終了した。

(セミナーの詳細内容は8ページをご覧ください。)

●会長のあいさつ

令和4年度の中央会通常総会の開催にあたり、ごあいさつを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は3年目を迎えた現在でも、一進一退を繰り返し、いまだ収束が見通せない状況にあります。

また、2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻に端を発し、エネルギーや原材料の高騰という新たな状況も生まれ、これに円安基調も加わり、これまでとは様相の異なる課題が中小企業の経営を根底から脅かしている状況にあります。

中小企業をめぐる経営課題は、コロナ禍や紛争などに加えて、カーボンニュートラルやDX化など来るべき未来社会に向けた取り組みとして求められており、業種・業界だけでなく規模や経営形態などによって多様化しており、大きな変革のとは口に立っていると感じています。

一方、最近ではマスク着用の考え方の公表や外国人観光客の受け入れ再開の実証事業など、新たな取り組みも始まり、本来の社会・経済活動再開

に向けての動きもできてきました。

令和4年度を迎え、中央会は、中小企業が様々な変化に迅速かつ柔軟に対応できるよう、各会員組織を通じて中小企業の経営者の皆様の要望や意見を積極的に取り入れ、中央会の運営機能強化とマンパワーを活かした質の高い支援展開を行っていきます。

皆様には、この危機をともに乗り越え、本県経済の安定と成長を支えていくためにも、中央会の活動に一層のご理解とご協力を、また展開する諸事業への積極参加をお願い申し上げます。

令和4年6月3日

山梨県中小企業団体中央会

会長 栗山直樹



◆◆◆ 令和4年度 中央会会長表彰 ◆◆◆

1. 優良組織 1団体

山梨療術業協同組合

2. 組織功労者 18名

海野 利比古 (やまなし販路開拓支援事業協同組合)
 大木 俊 隆 (山梨県バス事業協同組合)
 岡村 満 (山梨県生花商業協同組合)
 久保田 茂 樹 (山梨県造園建設業協同組合)
 坂本 幸 晴 (山梨県トラック事業協同組合)
 澤登 れい子 (山梨県美容業生活衛生同業組合)
 滝田 雅 彦 (山梨県生コンクリート工業組合)
 武田 信 彦 (山梨県食品工業団地協同組合)
 根津 宏 次 (甲府市介護サービス事業者連絡協議会)
 東原 記 守 (一般社団法人山梨県産業資源循環協会)
 平賀 春 美 (甲府ホテル旅館協同組合)
 松本 一 雄 (山梨県水晶宝飾協同組合)
 三神 浩 太 (山梨総合管財事業協同組合)
 望月 勇 (山梨県電気工事工業組合)
 望月 英 昭 (山梨県機械金属工業団地協同組合)
 山内 幸 雄 (山梨県印刷工業組合)
 渡邊 拓 也 (山梨県美容業生活衛生同業組合)
 渡辺 登 (山梨県骨材販売協同組合)

3. 青年部功労者

窪田 司 (山梨県造園建設業協同組合青年部)

4. 女性部功労者

名取 由 美 (山梨県トラック事業協同組合女性部会)

5. 優良専従職員 5名

上田 利 人 (山梨県民信用組合)
 遠藤 龍 児 (甲府市資源回収協同組合)
 長田 広 枝 (山梨県水産物商業協同組合)
 利根川 朗 (山梨県民信用組合)
 新津 勇 貴 (山梨県民信用組合)

6. 感謝状(退任理事長等) 16名

遠藤 一 郎 (甲府市食品団地協同組合)
 大石 秀 世 (一般社団法人山梨県測量設計業協会)
 大澤 正 英 (協同組合山梨県柔道整復師会)
 大城 英 九 (都留機械金属工業協同組合)
 笠井 一 洋 (西嶋和紙工業協同組合)
 坂本 秀 直 (山梨県葬祭事業協同組合)
 清水 文 一 (協同組合甲府市造園協会)
 塚田 讓 治 (農事組合法人た・から)
 萩原 明 (山梨県スポーツ専門店協同組合)
 半田 幸 久 (岳麓自動車検査事業協同組合)
 東原 記 守 (一般社団法人山梨県産業資源循環協会)
 深沢 厚 (ふじかわ協業組合)
 武藤 勲 男 (峡北自動車整備協業組合)
 安田 昇 (大月エルピーガス販売協同組合)
 山内 幸 雄 (山梨県印刷工業組合)
 渡邊 初 男 (一般社団法人中道農産物加工直売組合)



4月報告のポイント

景気の回復を実感する事業者は多いが収益は減少
事業者が考える直近の課題は「人材の強化」

概況

4月の県内景況のD.I値は、製造業・非製造業をあわせた全体で売上高+10ポイント（前年同月比±0）、収益状況▲30ポイント（前年同月比▲20）、景況感▲6ポイント（前年同月比+16）となり、令和3年2月以来1年2ヶ月ぶりに収益状況が前年同月のポイントを下回った。

業種別で製造業は売上高+15（前年同月比+25）、収益状況▲40（前年同月比▲20）、景況感▲5（前年同月比+25）となった。

食料品製造業では、感染症による行動規制が解除されたことから業務用商品の売上げが増加、パン・菓子製造業でも売上げが好調と報告された。一方、家具製造業、電気機械器具製造業からは原材料・燃料高騰が続いているから収益状況が悪化、電気機械器具製造業でも原材料の不足や高騰により収益が圧迫され今後は販売価格について取引先との協議が重要であるとの報告があった。

非製造業では、売上高+7（前年同月比▲16）、収益状況▲23（前年同月比▲20）、景況感▲7（前年同月比+10）となった。

商店街からは感染症拡大前の水準には程遠いが売上げが増加し収益が好転、宿泊業からも平日、休日ともに施設の稼働率が上昇、旅客運送業（タクシー）からもわずかではあるが稼働率が上向いてきているとの報告があり、イベントの開催や観光客の来県により今後はさらなる人出の増加を期待しているとの声が聞かれた。一方、前年度との対比では、商店街や宿泊業の売上げが下がり、売上高D.I値が前年同月を大きく下回った。加えて、飲食料品小売業からは仕入れ価格が今までにないほど上昇し収益が減少、ガソリンスタンドでも原油価格が下降傾向にあるものの円安の影響から仕入れ価格が高水準で推移、国の施策を活用しても状況は好転せず対応に苦慮している様子。食肉小売業からは、人流の回復は実感しているものの、物流の混乱やウクライナ情勢の影響による航空貨物の減少、円安、原油価格の値上がりなど、今後の景気回復を妨げる材料が多いことを懸念している声が聞かれた。

4月は人出の増加により景気の回復を感じる事業者が多い反面、感染症の影響が継続している中で起こったロシアのウクライナ侵攻、それに追い打ちをかける急激な円安の進行により、事業者にとっては先行きの見えない不安定な経営環境が続いている。

2022年4月1日発表の日銀短観では、景況D.I値が2020年4～6月期以来7期ぶりに悪化した。このような中でも個人消費はコロナ禍以前に戻る傾向も見受けられ、経済状況の変化の予感がされている。そこで中央会では、日々変化する経営環境に合わせて経営を行っていくために企業が今年強化することについて調査を行った。（複数回答可）

調査対象企業50社のうち42社から回答があり、52%（回答企業の数に対する割合）が「人材の強化（採用・育成・教育訓練）」と回答した。景況調査のコメントにも「人材育成及び生産性の向上が急務」（木材製品製造業）、「職人の不足・高齢化が進み、事業承継の問題から廃業を決めた組合員がいる」（型枠工事）、「会社が求める条件を満たす人材の確保が困難」（トラック）と報告があったように、人材の確保・育成を課題と考える事業者が半数以上となった。次に「営業力の強化」が30%、「資金の確保・積立」が23%となった。一方、「今は様子見の状況」との回答も28%あり、様々な要因から目まぐるしく変化する状況下では、経営判断を行わず先行きを静視している事業者の様子もあることが伺えた。

中央会では、講習会の開催や専門家の派遣を行い、企業が抱える課題の解決を図り適正な事業活動ができる環境の整備を目的とした支援メニューを強化していくこととしている。



業界からのコメント

●製造業

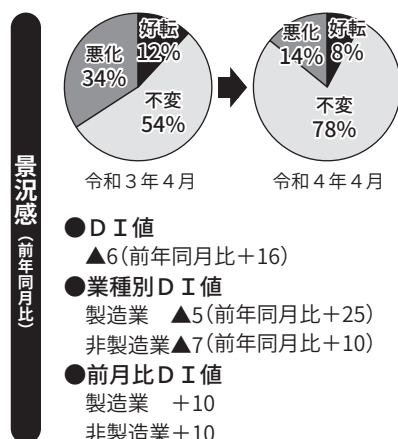
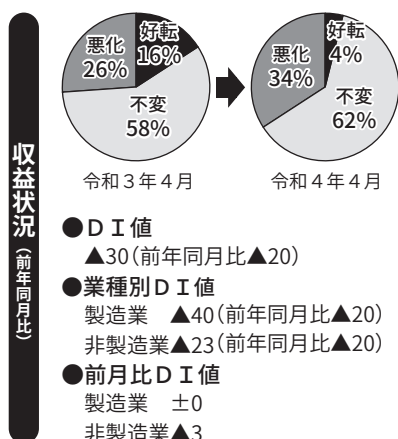
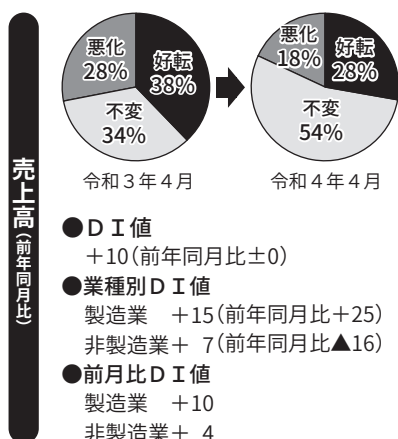
食料品（水産物加工業）	行動規制が解除されたことから、業務用及びギフト関連商品の売上げが前年同月と比べ66%ほど増加した。コロナ以前の水準の90%程度に回復したが、今後は原材料及び燃料の高騰が不安材料である。
食料品（洋菓子製造業）	月末の休日には外出する消費者が多く巣ごもり需要は伸び悩んだが、売上げは前年同月と比べ33%増加し、好調を維持している。
食料品（パン・菓子製造業）	売上げが前年同月と比べ20%の増加となったが、原材料の高騰により利益を出すことが難しく、収益状況は好転していない。
木材・木製品製造	輸入材の高騰により国内材の需要が高まっているが、供給が追いついていない。林業全般の人材育成及び生産性の向上が急務であると考えている。
家具製造	取引先からはコストダウンを要求されているが、原材料価格の高騰や人手不足による残業の増加などから、収益状況は悪化している。
紙製造業	原材料高騰分を価格に転嫁したいが追いつかないほど値上がりしている。各原材料の値上げの足並みが揃わないため販売価格をあげるタイミングが図れず、対応が難しい。
鉄鋼・金属（金属製品製造業）	人手不足が深刻化している。あわせて従業員を募集しているがほとんど応募がない状況。
一般機器（業務用機械器具製造業）	受注量に変化はないが、原材料価格がさらに高騰し収益を圧迫している。今後も厳しい状況は続くと考えている。
一般機器（生産用機械器具製造業）	前年同月に比べ、売上げが20%ほど増加した。3月に引き続き、受注が順調に確保できている。5月の売上見込みもすでに前年同月を上回っているが、6月以降の予測は難しく楽観できない。
電気機器①（電気機械部品加工業）	前年同月に比べ、売上げ・収益ともに▲10%となった。受注が伸び悩み、景況感悪化している。

次ページにつづく

電気機器② (電気機械部品加工業)	受注が増えて売上げは増加したが、原材料の不足や高騰により収益は悪化している。今後は、取引先と受注価格の見直しを検討することが重要になると考えている。
宝飾(貴金属)	前年同月に比べ、売上げ・収益ともに▲50%となった。着飾って外出する機会が減少したことが原因だと考えている。

●非製造業

卸売(自動車中古部品)	新車販売台数は前年同月比▲12%となり、いまだに納車の遅れは改善されていない。廃車の発生も3～5割ほど減少しているため厳しい状況ではあるが、中古車部品の買取価格が高値を維持していることが唯一の救いである。
小売(青果)	玉ねぎやジャガイモの仕入れ価格が今までに経験したことのないほど高値となり、収益を圧迫している。様々な物の価格が上昇し諸経費が増加、収益状況は悪化した。
小売(食肉)	県をまたぐ移動の制限が緩和され、近隣県民も「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り」の対象となったことから、旅館やホテルの利用者が増加した。しかし、飲食店は会食の減少により売上げは伸び悩んでいる。 中国上海のロックダウンによる船の物流の混乱、ウクライナ情勢の影響による航空貨物の減少、円安、原油価格の値上がりなど、複合的な要因で今後も肉の価格高騰や入荷の遅延が予想される。
小売(ガソリン)	ドバイ原油の価格が下がってきているが、円安の影響から仕入れコストは高水準で推移している。国も4月27日から燃料油価格激変緩和対策事業の補助金上限を35円に引き上げ安定化を図っているが、業界は仕入れのタイミングや運転資金に苦慮している。
商店街	組合が管理する駐車場や組合員店舗の売上げが増加し、前年同月に比べ売上げが8%程増加、収益は6%程好転した。感染症拡大前の水準には程遠いが、少しずつでも売上げが回復していくことを期待している。
宿泊業	観光客だけでなく平日利用のビジネス客が増加している。4月末には観光客が多く来県し、連日満室の組合員施設もあった。イベント等の開催により、今後もさらなる観光客の増加を期待したい。
美容業	入学シーズンのため、ヘアセットや着付けの予約があったが、コロナ前の水準に回復するには時間が必要だと考えている。
一般廃棄物処理	ごみ収集車を注文したが、車両部品の品薄により納車の遅れが著しく、納車されないことにより業務へ支障をきたすことを懸念している。
警備業	年度はじめのため公共工事の発注は少なく、感染症の影響により各種イベントが中止や縮小となったが、受注単価は若干上昇したため売上げは大きく落ち込まずにすんだ。今後はイベント等が例年通りに開催されることを期待している。
建設業(総合)	公共工事では前年同月に比べ件数は▲10%、請負金額も▲24%となった。今年度は厳しいスタートとなったが、今後の動向を注視したい。
建設業(型枠)	仕事量が多いものの、建材の高騰分を価格転嫁できず請負価格も上がらないため、厳しい経営状況が続いている。また、職人の不足・高齢化が進み、事業承継の問題から廃業を決めた組合員がいる。
建設業(鉄構)	鋼材、溶接材、塗料など資材及び副資材の値上げが続く、価格への転嫁もできず収益の悪化が続いている。工事期間が先の物件の受注は価格リスクが伴うため、控えるケースがある。先行きの不透明感が強い。
設備工事(管設備)	前年同月に比べ売上げは30%ほど増加したが、収益状況は好転しない。給水装置関連資材の高騰により販売価格が上昇しているが、今後もさらにあがる可能性がある。
運輸(タクシー)	タクシーの稼働が微増となってきているが、燃料価格の上昇などによる経費の増加に追いつかない状況。外国人観光客の入国再開などに期待したい。
運輸(トラック)	依然続く燃料価格の高騰により、大変厳しい経営状況が続いている。感染症やウクライナ情勢の影響により今後さらに悪化することが予想され、業界全体として景気回復の兆しは遠く感じる。円安傾向が長期化すれば荷動きも悪くなり、売上げ、収益状況が今以上に悪化していくと考えている。雇用においても、会社が求める条件を満たす人材の確保が困難な状況にある。
その他(介護)	需要は増えているが人手が足りず断っている状況。依頼を受けることができない状況が続く、依頼自体が減少してきていると感じている。



$$DI値 = \left(\frac{\text{良数値} - \text{悪数値}}{\text{調査対象組合数}} \right) \times 100$$

取引先との関係を含めて早急な対応が必要 会員漁協向けインボイス制度説明会を開催

山梨県漁業
協同組合連合会

消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）が来年10月から始まることから、適格請求書発行事業者の登録申請が急がれている。

県内18の漁業協同組合を会員として内水面漁業振興のための活動を行っている山梨県漁業協同組合連合会（萩原剛会長 18組合）は、5月25日に水産会館でインボイス制度の準備に向けた説明会を開催、会員8組合から10名が参加した。

連合会が事前に会員の漁協に消費税の対応について調査したところ、会員である地域河川の漁協や養殖漁協として行っている稚魚や卵、餌の仕入れ、遊漁証の販売、レストランや飲食店への魚の販売などの事業における販売先や仕入先の中にも免税事業者が多数いることがわかった。今回のインボイス制度が各漁協やその取引先の経営にどの

ような影響を及ぼすかについての不安を感じていたことから、今回の説明会の開催を企画した。

甲府税務署の玉浦将憲上席国税調査官による説明会では、軽減税率制度を含め



甲府税務署玉浦氏



聴講する会員

消費税の基本的な仕組みにはじまり、適格請求書の記載事項や消費税の端数処理などの留意点、免税事業者の対応、適格請求書発行事業者の登録申請手続き等わかりやすく説明された。

玉浦氏は「発行事業者の登録は事業実態に合わせて事業者自身で判断しなければならずそのために売上先、仕入先などの取引先との情報共有が必要。税務署では、専門家派遣や説明会の開催、各種相談に対応しているのでお気軽にご相談ください。」と述べた。

連合会では、「会員の各地域漁協ごと取引の実情に合わせた消費税制度への対応が求められる中で、質疑もあり有意義な説明会となった。これを手始めに会員への情報発信や相談対応に取り組み、インボイス制度への円滑な移行を支援していきたい。」としている。



県内商材を集めてコロナ禍から反転攻勢 ～アリオ橋本で販売イベントを実施～

一般社団法人
富士地域商社

春先からコロナの感染拡大が落ち着いたことから、4月13日(水)～18日(月)に一般社団法人富士地域商社（新海一男代表理事）はFM FUJIと共同で神奈川県相模原市の「アリオ橋本・イトーヨーカドー橋本店」で山梨フェアを主催。山梨県酒造協同組合の「山梨の山の酒純米飲み比べ7本セット」の他、山梨県パン協同組合のコーナーポケット、山梨県菓子工業組合の八雲製菓の商品に加え、美味しい甲斐開発事業で商品開発したプチプラム、フジベリー研究会、佐藤農園、アミナチュール、アルプスベリー、青木農園の地域資源を活用した商品が展示・販売された。

富士地域商社では、これまで県内の様々な商材のブラッシュアップや域外への販売を支援してきたが、コロナ禍により活動停滞を余儀なくされていた。しかし、2年ぶりの出店となる今回は、各社が自慢の商品や新たな開発商品のテストマーケティングを行うことができる絶好の機会となった。



4月16日(土)には、アリオ橋本からの公開生放送を実施。タレントの上月せれなさんとお笑い芸人のタイムマシーン3号をゲストにトークやミニライブで会場を盛り上げ、売上の増大に貢献した。

地域商社とは、「農産品、工芸品など地域に眠る魅力ある商品やサービスの販路を、生産者に代わって新たに開拓し、1円でも高く生産者から産品を買い取れるよう、市場から従来以上の収益を引き出す役割を担い」「魅力ある地域の商材に即してマーケティング・販路開拓を行い、その収益と市場の生の声を生産者にフィードバックする。その後段階を追って、他地域との連携、観光等異分野との連携なども進め、域外から投資を呼び込めるようなビジネスモデルをプロデュースし、地域の事業インフラ整備にも貢献する」組織として内閣府まち・ひと・しごと創生本部が定義している。

富士地域商社では、今年度は積極的な域外展開を考えており、県内の地域資源を活用した新たな開発商品の登録を募集している。そして、引き続きアリオ橋本への出店販売を中心にマーケティング・販路開拓を積極的に展開していく予定である。



酒類の世界的機関の専門家と意見交換

山梨県酒造協同組合

山梨県酒造協同組合（北原兵庫理事長 組合員12社）は、国税庁と連携して世界の酒類（主にワインや蒸留酒）の資格を認定する最大の教育機関であるワイン&スピリット・エディケーション・トラスト（通称：WSET）の専門家を招いた。

国税庁は「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」を策定、8年前より我が国の清酒、ウイスキー、本格焼酎・泡盛の3品目を重点品目とし輸出拡大を図るべく、海外の日本産酒類専門教育事業「WSET SAKE」に取り組んできた。今年度はWSETで国際的コンクールの審査員や講師を勤めている6氏を招聘、5月30日～6月3日までGI指定地域となっている萩、灘、山梨、長野の4地域で、酒米の生産から酒造りまで「酒蔵ツーリズム」をテーマに現地視察、情報交換を行った。

6月1日～2日に来県した6名の専門家は、日本酒として国内初の水系を限定した「GI山梨」の特徴である水系の違いによる酒造りに取り組んでいる3つの酒蔵（笹一酒造(株)、井出醸造店、山梨銘醸(株)）を視察、取り組み内容の聞き取りやテイस्टィングを行い、山梨の日本酒「GI山梨」についての発信を様々なシーンで行えるよう情報収集を行った。



専門家からは、「水系の違いによる水の味わいが異なるのには驚いた。山梨の日本酒は高品質に仕上がっており、海外に提案しやすい。」「瓶内二次発酵によるスパークリング日本酒は、味わいも深く市場性も高いので、世界に発信したい。」と語った。

天野副理事長は、「WSETの専門家に山梨の良質な水で醸した日本酒を味わってもらい意見交換できたことは、今後の酒造りに非常に参考になった。ここ10年で県内酒蔵の輸出量は約5倍だったが、これを機に組合員が一丸となり更に海外展開を積極的に図っていきたい。」とアフターコロナを見据え抱負を語った。



担当：笠井



戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）

世界初の量産普及型の緩まないネジ用「転造金型」の開発

(株)ニッセー（大月市富浜町）

モノとモノを留める機構として「ネジ（ボルトとナット）」は様々な分野で重要な役割を果たしている。ネジは振動により緩んでしまうという性質を持っており、飛行機や橋などでネジの緩みが人命にかかわる重大事故につながってしまったこともあった。これまでもネジの緩みを止めるために様々な機構が考案されていたが、専用工具が必要であったりボルトやナットを歪ませてしまうため再利用ができなかったりと、作業性やコストの問題から根本的な解決には至っていなかった。

(株)ニッセー（大月市 / 新仏利仲社長）では、「1つのボルトにナットの進む速度が異なる2つのリードのネジ山を構成」という技術を開発。その実用化に向けて平成30年～令和2年度末の3年間にわたり関東経済産業

局の「戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）」に取り組み、2種類のリードの違うネジ山を転造するためのダイス（金型）の研削加工技術を確認、量産が可能で脱着が容易な緩まないネジの量産技術の実用化を達成した。また、中央会では、事業管理機関として(株)ニッセーや学校・企業などとの共同研究開発を支援した。

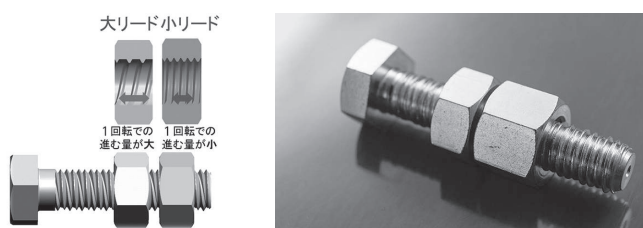
今回の機構では、ダブルナットの内側の早く移動するナットが緩もうとする力を遅く進む外側ナットで受け止めるというシンプルな構造ながら緩み止め性に優れており、リードの違うナット2種類を使うだけで専用工具も必要なく脱着の作業性が高く、ボルトを転造ダイスで量産できるため低価格化と量産性の両立できるというシンプルかつ革新的な緩まないネジとなった。

また、(株)ニッセーでは、ネジメーカーに転造ダイスを販売するのではなく転造ダイスの使用权を提供するというライセンスビジネスとして事業化を計画している。

世界的なコロナ禍によりここ2年ほどは海外等の展示会や技術発表の場が閉ざされている状態にあったが、ニッセーではポストコロナの世界的な市場展開に向けて事業化の展開を改革しており、山梨発の世界的なビジネスに成長することが期待される。



担当：山本



リードの異なる2種類のねじ山で内側の多条ナットの緩みを外側の一条ナットで受け止める

サイバー攻撃による経営リスクに備える 情報提供セミナーを開催

今やインターネットもEメールも必要不可欠のビジネスツールとなっているが、情報をやり取りしているサイバー空間では様々な悪意のある攻撃が仕掛けられており、見えない経営上のリスクと常に隣り合わせになっている。サイバー攻撃は年々増加し、その攻撃方法や被害も多様化・巧妙化している。

サイバー攻撃の被害を受けた場合、自社の業務がストップするだけでなく、見えない被害範囲の想定や算出の難しい損害賠償など対処の事態に見



講師の横 健介氏

舞われることになり、中小企業も業種や規模にかかわらず、対策を進めておくことが急務となっている。

MS&ADインターリスクリスク総研(株)サイバーリスクグループの横健介上席コンサルタントを招いて行われたセミナーで、

- ・約30%の企業が被害を受けているが、サイバーリスクへの認知度が低い
- ・メールを使った標的型(取引先等を装う)メールや

フィッシング(偽のサイトに誘導しパスワード等を抜き取る)からランサムウェア(コンピューター内部のデータをロックし身代金を要求)まで、攻撃の形も被害の内容也多岐にわたる

- ・セキュリティの高い大企業ではなく、サプライチェーンである取引先中小企業の脆弱性が攻撃される「踏み台型」が増えている
- ・サイバー攻撃では、個人情報・重要情報の漏洩、データの改ざん・消失、システムの停止・破壊などの被害が広範囲に及ぶ

などの説明が講師からあった。

また、サイバー攻撃はゼロにできないものとして

- ・防御を破られたことを想定した検知・対応・復旧の手順の策定

- ・ウイルス対策ソフトの導入、OSやソフトウェアの更新

・ハードとソフトの強化に加え、人材教育が重要とのサイバーリスクを管理する重要性の提案があった。

中央会では、サイバーリスクに対する相談や組合への講師派遣なども行っていますので、ご相談ください。



担当：三井

2 山梨県中小企業団体中央会女性部会

健康経営は経営者の「心」と「身体」の健康から！

山梨県中小企業団体中央会女性部会(星ちえ子会長 会員19名)は、5月26日(木)に中央会研修室で行った通常総会にあわせ女性経営者セミナーを開催した。

総会では中央会の栗山直樹会長と山岸正宜参与が来賓として出席、新年度の事業計画として新たな情報提供や連携によりビジネスチャンスの拡大を図り、女性部会の活動をより一層周知するとともに、会員間の交流を積極的に行うことなどを決定した。また、役員改選では、中央会の副会長を務める(株)GEN代表取締役の星ちえ子氏が引き続き会長に選ばれた。

総会終了後に開催したセミナーでは、健康スタジ



講師の斉藤 桜子氏

オを経営しテレビや雑誌などでも活躍する「株式会社桜子健康スタジオ」(南アルプス市)の斉藤桜子代表取締役を講師にむかえ、「クライアントに求められることが私の活力の源～健康経営は経営者の心と身体の健康から～」をテーマに、女性経営者セミナーを開催した。

講師からは、「心と身体は互いに作用しており、身体の不調が心に、心の不調が身体にも現れる。どちらかが不調でも活動的にはなれないので、健康な『心』と『身体』が企業経営の基盤であり、両方を良好に保つことが事業活動を活性化させ経営力の向上につながる。」と話があった。仕事との向き合い方や自身のモットーなどについても触れ、「創業当時は資金がなかったので体育館を間借りしてウォーキングレッスンから始めた。『大丈夫！全てうまくいっている！』を口癖に、失敗には固執せず、全てご縁だと思い、皆さまに生かされていると感謝しつつ自分の好きなことを広げている。」と話した。セミナーの途中には座ったままできる心を軽くするストレッチが取り入れられるなど、心も身体もほぐれ、元気のもらえる時間となった。

新役員は以下の通り

名誉会長	深澤紗世子			
会 長	星 ちえ子			
副 会 長	小田切禎子	田中 良子	小沢 球美	
理 事	矢澤ひろ子	中野 豊子	樋口 純子	
	岩間 律子	西崎 綾		
監 事	五味さち子	石橋 美奈		



担当：今井

運転者のアルコールチェック義務化範囲が拡大！ ～法改正の内容をあらためてチェック～

①法改正の背景

- 昨年6月に千葉県八街市で発生した交通死亡事故を受け、安全運転管理者等選任の徹底、酒気帯び運転による事故防止のための **安全運転管理者業務の明確化** が図られた。
- 法改正により、安全運転管理者は運転前に加え **運転後も運転者の酒気帯びの有無の確認、その確認内容の記録も義務付けられた。**

②安全運転管理者制度とは？

- 安全運転管理者（道路交通法施行細則第9条の8）
自動車の使用者（事業主）が事業所ごとに選任し、その者に自動車の安全な運転を確保するために必要な安全教育などを行わせ、事業所内の交通法令遵守意識や交通安全意識を醸成する中で交通事故防止を図る。
- 安全運転管理者の選任が必要な事業所
 - ① **自家用自動車を5台以上使用する事業所（50ccを超える自動二輪車は1台を0.5台として計算）**
 - ② **乗車定員11人以上の自家用自動車を1台以上使用する事業所**
 - ③ **自動車運転代行業者**
- ※台数に応じ、副安全運転管理者（道路交通法施行細則第9条の11）を置く必要がある。
- 主な安全運転管理者の業務

①運転者の適正等の把握	②点呼・日常点検による安全運転の確保
③危険防止のための交替運転者の配置	④運転者の安全運転指導 など



③今回の改正内容

- 安全運転管理者の新たな追加業務
 - ① **運転者の運転前後の酒気帯び有無の確認**
→運転前後の運転者に対し当該運転者の状態を目視等で確認することにより、当該運転者の酒気帯びの有無を確認する。
 - ② **上記①の「記録」と「保管」**
→運転者の酒気帯び有無確認の内容を記録し、**当該記録を1年間保存**する。
 - ③ **アルコール検知器を使用した酒気帯び有無の確認（2022年10月1日～）**
→「国家公安委員会が定めるアルコール検知器*」を用いて上記①の確認を行う。
※呼気中のアルコールを検知し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有するもの。

④酒気帯びの有無の確認の内容の記録内容

- 酒気帯びの有無の確認は、次の事項について記録する。

①確認者名	②運転者	③運転者の業務に係る自動車の自動車登録番号又は識別できる記号、番号等
④確認の日時	⑤確認の方法（対面でない場合は具体的方法）	⑥酒気帯びの有無
⑦指示事項	⑧その他必要な事項	
- **2022年10月1日から** は、上記に加え次の事項について記録する。
 - ①確認の方法（アルコール検知器の使用の有無）

⑤義務化対応に向けた注意事項

- 酒気帯びの有無の確認は、運転を含む業務の開始前や出勤時及び終了後や退勤時に行うことでも足りる。
- 「目視等で確認」とは、運転者の顔色、呼気の臭い、応答の声の調子等で確認。
- 直行直帰の場合など対面での確認が困難な場合には、対面での確認に準ずる適宜の方法で実施。
(例)・カメラ、モニター等によって、安全運転管理者が運転者の顔色、応答の声の調子等とともに、アルコール検知器による測定結果を確認
・携帯電話、業務無線その他の運転者と直接対話できる方法によって、安全運転管理者が運転者の応答の声の調子等を確認するとともに、アルコール検知器による測定結果を報告させる
- アルコール検知器については、酒気帯びの有無を音、色、数値等により確認できるものであればよい。また、アルコール検知器は、アルコールを検知して、原動機が始動できないようにする機能を有するものも含む。
- 安全運転管理者の不在時など安全運転管理者による確認が困難である場合には、安全運転管理者が、副安全運転管理者又は安全運転管理者の業務を補助する者に、酒気帯び確認を行わせてもよい。
- アルコール検知器を常時有効に保持（正常に作動し、故障がない状態で保持）すること。

やまなし ものづくり最前線!

中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。



----- ユージーエム 株式会社 技術責任者 桜井 勇吾 氏 -----

スマートフォン用部品金型の 高精度化・短納期化

暮らしに欠かせないものとなったスマートフォンの内部は、さまざまな精密部品で構成され、常に高機能化し続けている。ユージーエム株式会社（本社：横浜市 山梨事業所：忍野村）は、スマホをはじめ、パソコン、人気ゲーム機に使われている電気信号の接続や切り替えを行うための超小型の精密コネクタやスイッチなどを製造しており、山梨事業所ではコネクタ製造のためのプレス金型や成形金型の設計から製作、生産までを手掛けている。

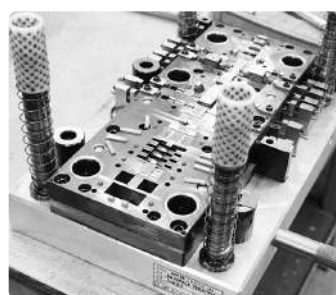


新たに導入したジグ研削盤

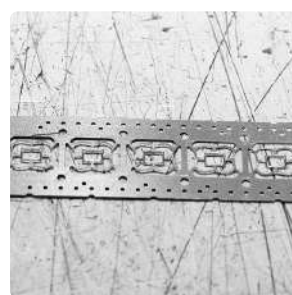
近年、スマホの性能向上に伴い部品点数は増加しており、限られたスペースに多くの部品を組み付ける必要があることから、各部品が一層小型化・高精度化している。そのため、同社が納品している製品公差も $10\mu\text{m}$ ($10/1000$ ミリ) 以内、厳しいものは $5\mu\text{m}$ 以内が求められ、製造のためのプレス金型には $\pm 2\mu\text{m}$ の高精度が必要となる。併せて、世界のスマホ市場は、今後新興国での出荷台数の伸びにより右肩上がりで見込まれることから、主要取引先からはコネクタ部品の納期短縮と納入数の拡大も求められていた。

コネクタは薄いテープのような金属をプレスして連続的に製造するが、プレスのための金型は複雑なコネクタの形状を型取るプレートと呼ばれる部品をプレス機の上下合わせ 8 ～ 10 枚を重ねて使用する。その際にプレート間の位置合わせ用に「ノック穴」を加工するが、従来のジグ研削盤では穴ピッチにずれが発生し、最大 $6\mu\text{m}$ の誤差が出ることがあった。このずれを $\pm 3\mu\text{m}$ 以下にするための金型の修正作業が、納期短縮への大きな課題となっていた。

そこで、同社は長年蓄積された研削加工の技術や



高度な穴加工が施されたプレート。この金型に帯状の金属を通すと、右写真のようなコネクタが連続した端子部品ができる



スマホのアンテナ部に使用されるコネクタが連続した端子部品

経験を駆使し、精密コネクタやスイッチ製造の高精度化と納期短縮というニーズに対応できる生産体制を構築に取り組むため、ものづくり補助事業を活用、精密な輪郭形状や穴加工のできる「ジグ研削盤」を新たに導入した。導入したジグ研削盤は、ダイヤモンド粒子の砥石のついた軸が超高速回転、さらに加工形状の自動測定が可能で、高精度の研削・研磨加工ができる。新たな設備を使用した金型の精度検証では、2 種類のプレートに対し位置精度は目標 $\pm 2\mu\text{m}$ に対し $\pm 1.8\mu\text{m}$ 、作業時間も平均 92.5 分短縮 (約 38.5% 削減) することができ、取引先のニーズを満たせる金型の高精度化と納期短縮が見事実現できた。

同社の技術責任者の桜井氏は「取引先の要望として非常に多いのが、短納期で金型の起工から生産まで行うこと。新しい加工機を導入して納期を短縮できた分、今まで納期で対応できず断っていた発注を取り込むことができる。導入機の機能をさらに活用し、新しい金型にも取り組んでいきたい。」と述べた。



先端にダイヤモンド粒子の砥石が付いた軸が超高速回転し、金型に穴加工する



SIMカードのコネクタ（完成品）。端子部品（上写真）にその他部品を組み付け、切り離して完成

情報BOX1

こんなにある中小企業経営の法的課題

弁護士に相談できる課題はたくさんあります。

- やっかいな
フレーム
どう対応すべき?
- 資金繰りを
楽にしたい
- 退職した
従業員から
残業代を
請求された!
- 先代から事業を
引き継ぎたい!
- 社内ルールを
作りたい
- 売掛金が
回収できない!
- 会社を売りたい
買いたい

うちでも同じようなことがあるな…

社長の正しい判断がトラブルを未然に防ぎます。



自分だけで判断するのは不安だな…

トラブルの芽をみつけたとき、
いつどのように対処すべきか、
ひとりで判断できますか?

相談例

支払が遅れがちな取引先があるのですが、このまま取引を続けても大丈夫なのでしょうか?

取引先に信用不安が生じても、当面は取引を続けざるを得ない…そんなときも、法的な備えがあれば、いざというときの回収可能性を高めることができます(取引先の売掛先や預金口座などの情報収集、代金受領までの所有権留保、担保の取得や手形の利用等)。

弁護士が社長の正しい判断を手助けし、
紛争を防止します。

トラブル(紛争や裁判)解決だけが弁護士の仕事ではありません。
社長に正しい判断のための材料を提供すること。
もし裁判やトラブルになっても短期間で解決できるように
準備すること。それこそが、弁護士だけができる仕事です。

やっぱり一度、弁護士に相談してみよう!

気軽に 弁護士に“つて”のない方でも、気軽に相談できます。

安心して 日本弁護士連合会、弁護士会が提供する公式サービスです。

解決まで 弁護士だからこそ、最終的な解決につなげることができます。



お近くの弁護士をご紹介します
※電話相談サービスではありません。

全国共通専用ダイヤル 受付時間:平日(祝日を除く)10:00~12:00/13:00~16:00

0570-001-240

WEBからもお申込みができます。 ひまわりほっとダイヤル 検索



情報BOX2

組合運営のポイントを解説!

組合実務講習会のご案内

- 開催日 ●第1回 6月21日(火)
「組合法・団体の重要条文」
- 内容 ●第2回 6月28日(火)
「総会・理事会における招集手順と運営」
- 第3回 7月5日(火)
「定款の読み方と重要条文」
- 第4回 7月12日(火)
「法人登記をやってみよう」
- 第5回 7月19日(火)
「組合における各種届出義務」

開催時間 午後1時30分~午後4時00分
※毎回同じ時間です。

開催場所 山梨県中小企業団体中央会「研修室A」
(甲府市飯田2-2-1 山梨県中小企業会館4階)

対象 組合事務担当者、事務局職員等
※どなたでもご参加いただけます。

定員 10名 ※定員になり次第、締め切ります。

受講料 無料

※希望者は、「組合担当指導員」にお申込みください。

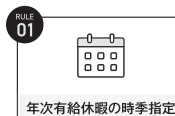
お問い合わせ 山梨県中小企業団体中央会 連携組織課
TEL: 055(237)3215 FAX: 055(237)3216

情報BOX3

山梨働き方改革 推進支援センターでは

中小企業・小規模事業者等の
支援を行っています。

「働き方改革」を進めるための、法改正が順次始まっています。



年次有給休暇の時季指定



時間外労働の上限制限



同一労働同一賃金

働き方改革を広く支援する取組として



- 令和3年6月に改正された育児・介護休業法の改正内容
- 男性の育児休業取得促進の取組支援
- パワーハラスメント防止措置への取組支援
- 改正女性活躍推進法施行に関する支援
についても当センターにて相談できます。

ご希望の相談方法、選べます。相談は無料です。

来所相談・電話相談

メール相談

企業への訪問相談サービス

セミナー開催

山梨働き方改革推進支援センター ☎ 0120-755-455 (平日 午前9時~午後5時)

厚生労働省 山梨労働局委託事業 (運営:NPO法人やまなしキャリアデザイン・ラボ)

パートさんにも!

中退共の退職金制度

- ☺ 掛金に特例
- ☺ 掛金は全額非課税
- ☺ 掛金の一部を国が助成
- ☺ 外部積立型で管理が簡単

*他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。
詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234

トラックは
おかあさんの
あたたかい
おんぶ。



令和3年度環境標語最優秀作品

トラックが繋ぐ
人、物、自然と 明るい未来

🚚 (一社) 山梨県トラック協会

Shinkumi Bank
借入組合 ちかくにいるから、地域の皆さまのための身近な相談窓口
しんくみ ちカラになれる。

総合相談センター 『パートナーズ』

相談は無料です お気軽にご相談ください!

【法人および個人事業主のお客様】

創業・新事業開拓、事業承継
経営相談などに関するご相談及び専門家派遣
各種融資商品のご案内



うさけん



うさみん

【個人のお客様】

住宅ローン、個人ローンのご相談
公的年金の受給に関するご相談

営業時間 平日 9時から17時15分まで
お問合せ先 0120-732-711 (総合相談ダイヤル)
0120-487-652 (年金相談ダイヤル)
場 所 甲府市中央1丁目18番6号 (桜町通り)



皆様のベストパートナーをめざして
YKS 山梨県民信用組合

私たちは
緑の基金に
参加しています。

中小企業者のための共済事業 共済にかけて安心 伸びゆく企業

普通・総合・新総合火災共済

皆様の財産を火災や自然災害等からお守りする共済制度です。

生命傷害共済

病気・けが等により死亡や、けがによる入・通院費用等を保証する共済制度です。

自動車事故費用共済

交通事故による経済的負担を補償する共済制度です。

休業対応応援共済

業界初、地震・噴火等によって休業した場合の損失を補償する共済制度です。

当組合は、中小企業とその経営者・従業員の方々を
対象とした共済事業を行っております。

3つの特色で皆様の企業をパワフルにバックアップします。

● 安い掛金 ● 迅速な支払 ● 剰余金は契約者に還元

山梨県火災共済協同組合

甲府市中央1-12-37 IRIXビル3階
TEL(055)235-7564 FAX(055)235-7538